

プロポーザル審査要領

プロポーザル審査（プレゼンテーション審査） 140点

提出された提案書等から下記の項目で審査を行う。

審査項目

（１）提案内容【70点】

- 事業目標等の理解度（10点）
 - ・事業目的及び概要を的確に把握・理解しているか。
- 提案内容（30点）
 - ・業務の目的達成に寄与する内容となっているか。
 - ・提案内容に効果検証に寄与する創意・工夫がなされている。
 - ・効果検証や今後の利活用の整理も適切か。
- 全体スケジュール（20点）
 - ・業務全体のスケジュールが示され、提案内容と整合性が取れたものとなっているか。
 - ・スケジュールに創意・工夫がされている。
- 実現可能性（10点）
 - ・安全管理等への考えや計画は適正か。
 - ・実現可能な提案となっているか。

（２）業務実績【20点】

- 業務実績（20点）
 - ・参加要件である実績が十分にあるか。
 - ・参加要件である実績を有し、本業務に生かせる実績であるか。

（３）実施体制【30点】

- 業務遂行の体制（30点）
 - ・配置技術者が適正か。
 - ・業務の遂行に必要な人員・組織で、適材適所の体制がとられているか。
 - ・多様な検証が期待できる体制か。

（４）プレゼンテーション評価【10点】

- ・プレゼンテーションの評価

（５）価格評価【10点】

- ・価格の妥当性